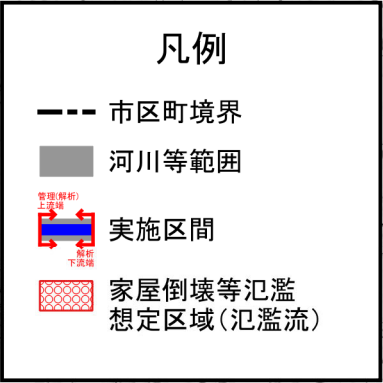
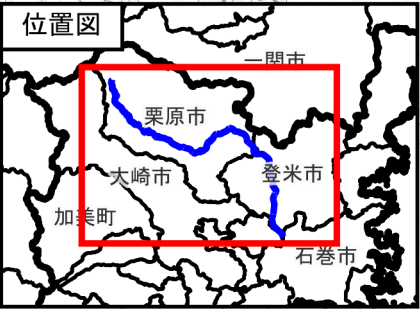


北上川水系迫川 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）



1. 説明文

(1) この図は、北上川水系迫川の下記区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、作成時点の迫川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により迫川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても、家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	宮城県
(2) 公表年月日	令和7年5月30日
(3) 対象となる河川	北上川水系迫川(実施区間) 左岸: 栗原市花山本沢岳山国有林41林班地先から旧北上川合流点まで 右岸: 栗原市花山本沢岳山国有林41林班地先から旧北上川合流点まで
(4) 前提となる降雨	北上川水系迫川 迫川流域の2日間総雨量462.1mm
(5) 関係市町村	栗原市、登米市、涌谷町

